◆企画名 クリスマスを彩ろう クリスマスリース作り

日 程 2019年12月21日(土)

場 所 総合学生会館凜風館4階 小ホール

参加者数 <u>13 名(ピア・サポータ 2 名、研修生 3 名、一般学生 1 名、留学生 7 名)</u>

目 的

クリスマスリースをつくることで、留学生と日本人学生の交流を深め、新しい友人を作る場を提供すること。

また、参加者にとってクリスマスの思い出に残るイベントにすること。

内 容

13:00 スタッフ最終打ち合わせ

13:10 会場設営・リース作りの用意

14:00 参加者受付

14:30 自己紹介 アイスブレイク

14:45 クリスマスリースづくりの説明 グループに分かれ作成開始

15:45 記念撮影・アンケート記入

16:00 参加者解散・片付け

16:30 フィードバック

17:00 スタッフ解散



効 果

クリスマスリースの装飾を参加者にオリジナルで作ってもらうことで、グループで交流 しながら、リースを作ることができた。

改善点

- ・ポスターと周知文の完成が予定より遅くなってしまい、応募受付期間が3日間しかなかった。結果的に参加者が予想より少なく、8名しか集まらなかった。
 - →イベント企画の各段階で提出書類をまとめたチェックリストを活用し、担当ごとに日時や場所、募集人数などの事項を重ねて確認しておく。
- ・参加費の領収書を事前に作っていなかった。
 - →準備物作成の役割分担をしたが、きちんと行えていなかった。企画班が作業を分担する際、同時に締め切りを設定する。なお、リーダーは常に企画の進捗状況を把握し、 各資料の作成を促す。
- アイスブレイクの時間が短かった。
 - →事前に企画ミーティングでリハーサルを行う。
- ・机の数の確認を事前に行えていなかった。
 - →机と椅子の配置図を作る。
- ・参加者の漢字名が分かりづらかった。
 - →応募する際に、ローマ字またはカタカナなどで入力してもらう。

感想

今回のクリスマスイベントでは、日本人学生と留学生が体験しやすく楽しめるものだった。企画班のメンバーと協力してイベントを実施することができ、参加者は募集していたよりも少なかったが、参加者のグループを減らすなどして、より多くの方と交流してもらうことができた。これからも楽しく参加できるイベントを企画していきたい。